

事務事業	534501	青少年健全育成事業		
	事業区分	実施計画事業	施策体系	534510 健全育成活動の充実
区分	必要性	非常に高い	効率性	高い
	方向性（第一次）	改善・効率化	改善、効率化の内容	強化戦略
対象	青少年及び青少年育成者			

事務事業目的	家庭、地域、学校が連携して青少年の健全育成活動の充実を図り、以って青少年の健全な成長を促進するとともに地域の教育力の向上を図ります。
事務事業内容	青少年の健全育成活動の充実のため、青少年育成団体の活動を支援します。
実施形態	直営・補助
成果指標	青少年健全育成活動事業への参加者数 令和元年度実績： 2,052人
活動指標	(活動指標 1) 綱引大会の出場チーム数 (活動指標 2) 青少年に関する事業の実施件数 令和元年度実績： 活動指標 1：106 活動指標 2：112

事業コスト計算

事務事業費予算額	2,936,000 円	R1 事務分担表による「事務に係る人数」	0.85 人
事務事業費決算額	2,858,579 円	R2 事務分担表による「事務に係る人数」	0.83 人
予定値		確定値	
直接事業費	2,936,000 円	直接事業費	2,858,579 円
人件費	7,006,043 円	人件費	6,711,715 円
総額	9,942,043 円	総額	9,570,294 円

見直し実績	S N Sをテーマとしたシンポジウム事業を行なうにあたり、パネラーとして青少年の生の声を取り入れ、ディスカッション形式で行うことで、青少年も大人も「自分事」として青少年事業を捉えてもらう機会を作り得た。
内部要因	(ニーズ) インターネットやS N Sに関連するトラブルなどから子どもを守るための啓発活動の必要性が増大している。
	(強み) 地域コミュニティによる見守り活動が活発に行われている。
外部要因	地域ぐるみで青少年の健全育成活動を充実させるためには、青少年育成団体の活動を支援していく必要性は非常に高い。
必要性	全市的に組織された青少年育成団体を支援し協働することで、より活発な青少年育成活動が可能となっている。また、行政による啓発活動と併行して、青少年の見守り活動が地域コミュニティで活発に行われているため、効率性は高い。
効率性	今後とも家庭・地域・行政などが一体となり、社会全体で健全育成活動の充実を図っていく。
方向性	

事務事業	534511	更生保護活動支援事業		
事業区分	実施計画事業	施策体系	534520 健全育成の環境整備	
区分	必要性	非常に高い	効率性	低い
	方向性（第一次）	改善・効率化	改善、効率化の内容	改善戦略
対象	更生保護対象団体			

事務事業目的	更生保護活動の支援を行い、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの円滑な社会復帰や社会的自立を助け、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とします。
事務事業内容	法務省が主唱する「社会を明るくする運動」を推進するため、更生保護活動への支援や社会環境の浄化促進などを行います。
実施形態	負担
成果指標	社会を明るくする運動への参加者数 令和元年度実績： 51人
活動指標	（活動指標 1）社会を明るくする運動に関するイベント数 令和元年度実績： 4回

事業コスト計算

事務事業費予算額	911,000 円	R1 事務分担表による「事務に係る人数」	0.92 人
事務事業費決算額	910,986 円	R2 事務分担表による「事務に係る人数」	0.92 人
予定値		確定値	
直接事業費	911,000 円	直接事業費	910,986 円
人件費	7,583,012 円	人件費	7,439,492 円
総額	8,494,012 円	総額	8,350,478 円

見直し実績	官民が協力して、「社会を明るくする運動」を実施することにより、更生保護活動の周知を図った。	
事業評価	内部要因 外部要因	（ニーズ）子ども育成は、社会全体で取り組むべきと考える人が増加している。 （強み）青少年の非行防止活動・健全育成を担う青少年指導員組織や子ども会組織が全市で組織化されている。（弱み）求められる条件からなり手が少なく、指導等が難しい。
	必要性	青少年の非行防止、健全育成の観点から子育て支援活動など、地域や学校と連携して活動することが重要である。また、非行少年の更生を助けていくことも含めて社会全体で取り組まなければならない。
	効率性	青少年の非行防止、犯罪者の社会復帰のための地域活動に専門的な識見を有する保護司や更生保護女性会による活動は効果が期待できる一方、保護司のなり手が少なく、更生保護女性会の活動については、十分に周知されていない。
	方向性	現在の更生保護活動を継続していくうえで、最低限の補助事業であり、効果測定が難しい取り組みであっても、事業を継続していくことが重要である。